

しんぶん赤旗を
日刊（電子版も）
3,497円／月
日曜版990円／月
申込み 363-1450

民主なかがわ

第252号

日本共産党中川区編集委員会編集
中川区荒中町157荒中マンション
電話 363-1450
FAX 352-7801
<http://egami-hiroyuki.jcpweb.net/>

比例代表5人そろい踏み

今年7月の参院選での躍進をめざし、小池晃書記局長、山下よしき副委員長、井上さとし参院議員、はたやま元衆院議員、白川よう子元香川県議の参院比例5予定候補と、愛知選挙区すやま初美予定候補は1月15日、名古屋駅西口で、全員そろって街頭から日本共産党の躍進を訴え、多くの方が聞き入りました。

一人ひとり思いを

小池氏は、大幅賃上げ・労働時間の短縮、消費税減税、学費値上げ中止など政策を提示。山下氏は、阪神淡路大震災を通じ、市民とともに被災者生活再建支援

法を実現させた自身の原点を語り、能登半島地震被災者救援を訴え。井上氏は、被爆二世として、核兵器禁止条約の署名批准を日本政府に求めました。はたやま氏は、退学を余儀なくされるなど高額学費に苦しむ学生を救いたい、と決意。白川氏は、来年度予算では9兆円もの軍事費が計上される一方で、高額医療費引き上げなど負担増を批判。

すやま氏は、「女性の管理職の割合が全国で最も低いなど、地元愛知県の遅れた現状を告発し、女性差別を解消したい」と決意。当日は、寒さの中、予定

当日は、寒さの中、予定

「20歳を祝うつどい」各地で

今年度20歳を迎えた成人を祝おうと「20歳を祝うつどい」が1月12日、13日、中川区内20か所で開催されました。

20歳を迎えるのは、2004年4月2日から2005年4月1日まで生まれた若者です。中川区で、2007人（昨年10月10日現在）

みんな見違えちゃった

13日露橋小学校前には、



中学校以来久しぶりに会い、

「みんな見違えちゃった」

「あれ、誰だっけ」と話が弾み、人だかりができました。保護者の皆さんも写真撮り。

えがみ博之氏は、日本共産党のお祝いのチラシを渡しなが、参加者に祝いの言葉をかけていました。日本共産党は、各会場前で祝いのチラシを配布し、対話しました。

候補者それぞれの思いを熱く語る姿に参加者から声援

がありました。

2025年は、戦後80年、広島、長崎の被爆80年、そして、新しい憲法が誕生して78年になります▼戦前、侵略戦争が続き、天皇主権で、国民は主人公ではありませんでした▼昨年の総選挙で、自公与党が衆院過半数割れし、物価高騰で苦しむ国民、市民に寄り添う新しい政治が期待されました▼しかし、補正予算で、軍事費8268億円の増額で今年度予算9兆円へ拡大、半導体大企業への補助金支出1兆円の一方、「103万円の壁」の議論はあっても、大学授業料値上げを抑える大学への1000億円の交付金・補助金提案はありませ

んでした▼自民党政治に代わる「新しい政治」の実現のためには、7月参院選で、アメリカ言いなり、大企業中心の政治にものをいう勢力、日本共産党の躍進が必要で、総選挙もいつあってもおかしくありません▼暮らしに希望を持てる政治を

物価高騰から暮らしを守る政治に えがみ博之

実現のための経済対策、中小企業を応援して最低賃金1500円。消費税5%減税。財源も明らかにして、物価高騰に立ち向かう政治実現のため、参院選比例代表では日本共産党、選挙区すやま初美国会押し上げに全力を尽くします。ご一緒に力をお貸しください。

弁護士相談2月20日（木）午後6時半 電話連絡363-1450 江上事務所

今年こそ戦争法廃止を

「戦争法（安保法制）の廃止を求め、9条改憲を許さない中川区集会」（改憲）



リレートークで訴える集会では、各団体代表がリレートークで訴えました。日本共産党からえがみ博之氏が「先の総選挙で国民は自公

政治ノーの審判を下しました。にもかかわらず臨時国会では、能登に寄り添わない大軍拡・大企業優先の補正予算が一部野党の協力で成立しました。日本共産党は『戦争する国づくり』を許さず、物価高騰から暮らしを守るため引き続き全力を尽くします」と訴えました。

中川区原水協、地域労働組合センター、新婦人中川支部、年金者組合、西部民商などの代表が「大軍拡反対！9条改憲を許さない」「軍備増強でなく、暮らし・福祉の充実を」等と訴えました。

決議、パレード

最後に「平和な日本を実現するため大軍拡・大増税をやめ、9条改憲を許さない決議案」が提案され、参加者全員の拍手で確認、承認されました。

集会後、JR八田駅前発で、高畑交差点を経て中川郵便局前までパレードが行われました。参加者は「戦争法は憲法違反」「南西諸島にミサイル基地の配備やめろ」「9条生かした平和外交を」「消費税は今すぐ5%に」「紙の保険証を残せ」「被団協ノーベル平和賞万歳」などとアピールしました。沿道から手を振る人、会釈する人、また車中から拍手やうなづく人など共感が寄せられました。

荒子観音で初宣伝

「新年あけましておめでとうございます」とえがみ博之氏は、2025年の幕開け、1月1日午前0時、荒子観音南大門前で、「民主なかがわ新年号」を配布しました。

若者が「10、9・・・ゼロ、あけましておめでとうございます」とカウントダウンの声を上げていました。除夜の鐘を鳴らす人、



ちようちんデモ今年も

原発再稼働反対、原発ゼロをめざして始まった「ちようちんデモ」は2025年1月8日の水曜日午後6時、五女子を出発して、尾頭橋交差点まで元気よく歩きました。

2011年3月11日東日本大震災・福島原発事故を契機に、2012年8月8日から毎週行われています。政府のエネルギー計画では、



シールアンケートで街角トーク

「街角で新たな対話をしよう」と日本共産党中川区委員会メンバーは1月11日、「街角トーク」を露橋公園周辺で行いました。

裏金、選択的夫婦別姓

公園の親子連れに声をかけ、シールアンケートをお願いしました。「裏金政治を一掃する」「消費税5%」



別な人は、「選択的夫婦別姓」にシールを。「選択的というのがよくわからないが、夫婦別姓を強制するのは嫌です」の声に、「選択的というのはするかしな

「街角トーク」をこれからも、駅前で通勤客とか公園などいろいろな場所で行う、と話合っていました。

よくする会、区民要求実現へ

中川区をよくする会（代表・森西部民商会長）は1月29日、中川区役所と懇談しました。

日本共産党からえがみ博之氏が参加し、地震などの災害対策、都市高速黄金インター拡幅問題、環状2号線環境悪化問題、両郡橋改築問題など話題にしました。

2月早朝宣伝

詳細は、民主なかがわ次号3月1日号に掲載予定。

3日	月	あおなみ線小本
4日	火	下之一色
7日	金	JR春田
14日	金	地下鉄高畑
18日	火	名鉄山王
21日	金	近鉄戸田
25日	火	近鉄伏屋
27日	木	あおなみ線荒子
28日	金	あおなみ線中島

朝7時30分から8時

無料相談（子育て・教育問題も）毎週月・木 午後6時半から8時
弁護士相談 毎月第3木曜 えがみ博之事務所まで電話363-1450